

重要

大規模地震発生時、全国瞬時警報システム(Jアラート)発表時の対応について

このことについて、園児の安全確保のため、下記のとおり対策を講じますので、よろしくお願い致します。

記

地震

- 1 園児が自宅にいるときに、**震度5強以上**の地震が発生した場合
「臨時休園」とします。各家庭において、安全を確保してください。
- 2 幼稚園の送迎時に、**震度5強以上**の地震が発生した場合
揺れがおさまるのを待ち、近くの安全な場所に避難してください。状況に応じて、幼稚園、学校、公園等の避難場所、あるいは自宅に避難するようにしてください。
- 3 保育時間に、**震度5強以上**の地震が発生した場合
園児は安全な場所へ避難し保護します。
第1 避難場所：三津浜幼稚園 第2 避難場所：宮前小学校
もしも、第2 避難場所が安全ではない場合、久万の台緑地への避難も検討します。

全国瞬時警報システム Jアラート

- 4 園児が自宅にいるときに、松山市に **Jアラート**が発表された場合
「自宅待機」とします。各家庭において、安全を確保してください。
- 5 幼稚園の送迎時に、松山市に **Jアラート**が発表された場合
近くの安全な場所（建物の中など）に避難してください。状況に応じて、幼稚園、学校、公園等の避難場所、あるいは自宅に避難するようにしてください。
- 6 保育時間・預かり保育中に、松山市に **Jアラート**が発表された場合
園児は園内の安全な場所へ避難し保護します。安全が確認できた時点で保育を再開します。万一危険な状況と判断した場合には、避難を続け、状況に応じて MAC システム、保護者アプリ等にてお迎え等の方法をお知らせします。

※ 避難を終えた時点で、避難場所、お迎え方法を MAC システムや保護者アプリ、電話でお知らせします。災害のために、各連絡手段が利用できない場合は、災害伝言ダイヤルでご確認ください（利用の仕方は裏面に記載しています）。

避難場所等の確認をおきましょう

ご自宅周辺の避難場所を確認し、地震発生時の対応について、普段から家族で話し合っておきましょう。

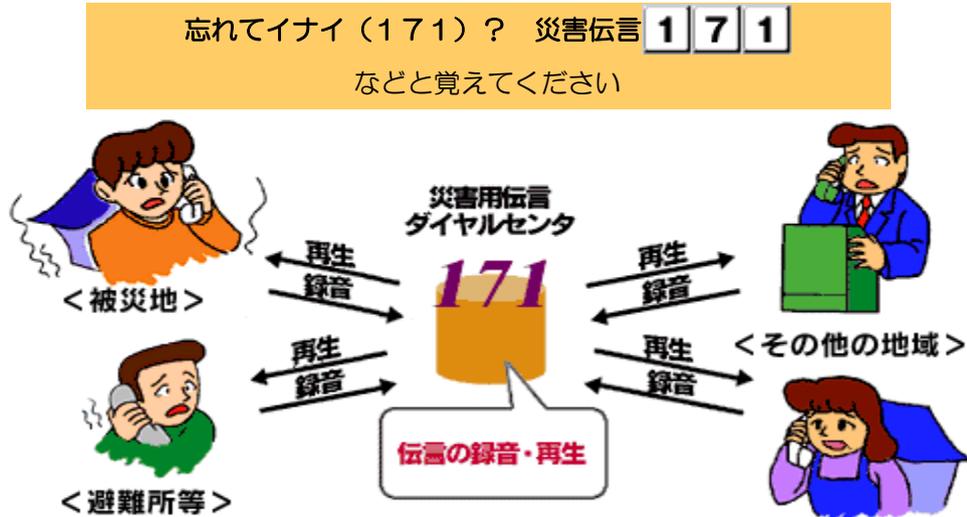
（裏面あり）

7 災害伝言ダイヤルについて

園児の在園時に大きな災害が起き、家庭の電話や携帯電話がつながりにくくなった場合、子どもたちの安否情報に、災害用伝言ダイヤルを使用することがあります。

災害用伝言ダイヤル利用方法

「171」をダイヤルし、利用ガイダンスに従って、伝言の録音・再生を行ってください。



メッセージ録音の場合

1 7 1 をダイヤルする

“ガイダンスが流れます”

録音の場合 **1** 暗証番号を使う録音は **3**

“ガイダンスが流れます”

連絡したい人の固定電話番号または携帯電話、IP 電話の番号をダイヤルする。

0 × × × × × × × × × ×

“ガイダンスが流れます”

プッシュ回線の場合は **1**

ダイヤル回線の場合はダイヤル不要

“ガイダンスが流れます”

メッセージを録音する (30 秒以内)

※自分が今いる場所を必ず録音しましょう。

メッセージ再生の場合

1 7 1 をダイヤルする

“ガイダンスが流れます”

再生の場合 **2** 暗証番号を使う再生は **4**

“ガイダンスが流れます”

連絡したい人の固定電話番号または携帯電話、IP 電話の番号をダイヤルする。(三津浜幼稚園の場合)

0 8 9 9 5 1 0 8 3 1

“ガイダンスが流れます”

プッシュ回線の場合は **1**

ダイヤル回線の場合はダイヤル不要

“ガイダンスが流れます”

メッセージの内容を確認する。

伝言内容「あいたいよ」

あ あなたの名前 **い** 今いる場所 **た** だれと一緒に **い** 痛いところ、体調は **よ** 予告(次回の予定)